

意見交換会質疑応答 2019年7月4日（会場：乙川公民館）	
質問1	過去に有料化を実施した市町村で、何か問題点になっていることはあるのか。
質問1への回答	ごみの不法投棄が懸念されます。半田市としては、ごみステーションへのパトロール、監視カメラの設置を検討しています。
質問2	広域化後の新施設では、売電などによる収入はないのか。また、それをごみ処理費用に充てないのか。
質問2への回答	新施設では、熱回収により発電した電気の売却収入を見込んでおり、それをごみ処理費用に充当しますが、さらに不足する財源を市町からの負担金等で賄います。
質問3	企業に対する製造物責任法はどうなっているのか。
質問3への回答	家電リサイクル法をはじめ、特定の品目については、製造業者等に処理（リサイクル）の義務が伴うものもあります。
質問4	家庭系ごみの有料化後、事業系のごみに対する対応はどうか。
質問4への回答	事業系ごみについては、現在150円/10kgの処理費がかかりますが、家庭系ごみの有料化にあたっては、事業系ごみについても料金の見直しを検討してまいります。
質問5	事業系ごみに関するごみ減量等の目標、基本方針はあるのか。
質問5への回答	現在、事業系ごみの減量目標はありませんが、今年度、事業系ごみの正しい出し方に関する冊子の作製を予定しており、ごみ減量についての内容も掲載する予定です。
質問6	広域化後の新施設について、災害時の対策はどのようになっているのか。
質問6への回答	新施設については、地面のかさ上げ、防波堤の設置による対策を予定しています。万が一、災害等により処理ができなくなった場合には、協定を結んでいる他市町のごみ処理施設にごみを搬入することになります。
質問7	ごみ減量が進んでいる他市町については、何か具体的な動きがあったのか。
質問7への回答	大きな要因としては、ごみの有料化が挙げられます。
質問8	ごみ袋の区分について、半田市では現在3種類（45ℓ、30ℓ、20ℓ）だが、4区分の市町村もあるため、半田市も同様に4区分（新たに35～40ℓ程度のものを追加）にしたらどうか。また、ごみ袋の形状について、ごみ箱の形状に合うように、現状のものより横幅を大きく深さは浅い形にするとごみを入れやすくなり、使い勝手が良くなると思う。
質問8への回答	半田市では、平成8年の指定ごみ袋の導入時には2種類（45ℓ、30ℓ）でしたが、その後、市民からの要望により、20ℓを導入しました。今後、容量、形状等についてもより使いやすいものを検討してまいります。
質問9	集合住宅の住民のごみ出しマナーが悪いが、それに対する対策はどうするのか。
質問9への回答	集合住宅については、住民にごみ出しマナーを守ってもらえるよう指導・啓発を行います。
質問10	有料化後の市民の負担について、なぜ処理費用の3分の1なのか。何か基準が設けられているのか。
質問10への回答	率については国が定めた基準は特にないため、半田市が独自に決めたものです。全国の統計でもごみ減量効果が見込める金額水準であることや、周辺市町の金額水準も参考に、3分の1の費用負担を設定しました。

質問 1 1	畑などで野焼きをしている人を見たことがあるが、これに対してどのような対策をしているのか。
質問 1 1 への回答	野焼きは法律で禁じられています。見かけた場合は市の環境課に連絡していただくようお願いいたします。
質問 1 2	なぜ、有料化を導入しないとごみ減量ができないのか。
質問 1 2 への回答	半田市では、これまで資源である紙製容器包装、プラスチック製容器包装の分別収集などにより、ごみ減量に努めてまいりましたが、いまだに可燃・不燃のごみ袋に資源が大量に混入されており、十分なごみ減量が進んでいるとは言えない現状です。そこで、ごみ減量を推進するための施策として、有料化の導入を検討しております。
質問 1 3	冒頭の挨拶でごみ減量が進んでいる都市として、京都市が挙げられていたが、具体的にはどのような施策をしたのか。
質問 1 3 への回答	京都市は、平成 18 年にごみの有料化を導入しました。その結果として、平成 17 年から平成 19 年にかけてごみ量が約 2 割減少しています。また、有料化以外では、食品ロス削減に力を入れており、組成調査などを積極的に取り組んでいるとのこと。
質問 1 4	生ごみを分別したら、ごみ減量につながるのではないか。
質問 1 4 への回答	生ごみの分別・リサイクルは、実際に導入している自治体もあり、ごみ減量を見込める施策のひとつです。しかし、生ごみは有価資源ではないため、多額の処理費が別途かかることや、分別による日々の市民の作業負担などの懸念要素もあるため、今のところ半田市では導入の予定はありません。
質問 1 5	広域化後の新施設は、現在の半田市クリーンセンターとはどのような違いがあるのか。
質問 1 5 への回答	処理能力の規模以外には、ごみ処理施設としての大きな違い（処理方式等）はありません。
質問 1 6	処理施設の仕組みなどについてよくわからないため、施設内を見たい。
質問 1 6 への回答	クリーンセンターの見学は随時受け付けていますので、ぜひお越しください。